

ひかり結ぶまち



# かりや 景観れぽーと

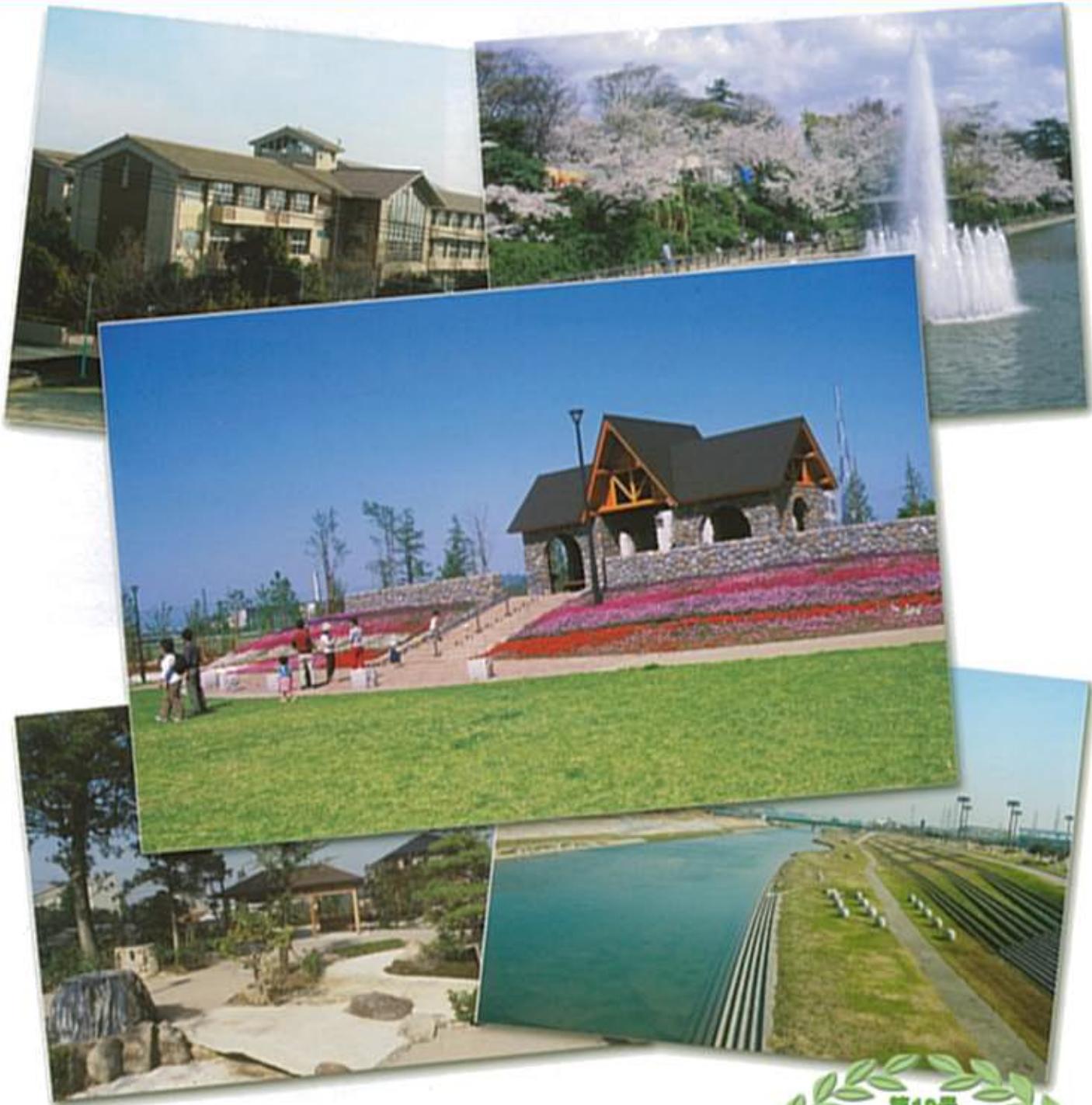
あなたの好きな風景

VOL.11

発行日：平成15年3月20日

発行：刈谷市都市計画課

TEL (0566) 62-1022



今回のれぼーとは、  
第10号の「あなたの好きな風景」で募集した結果をご紹介します。  
市内で好きな風景として、最もお便りの多かったのは、  
表紙中央のミササガパークでした。  
四季の移り変わりを彩るさまざまな木々や  
草花を楽しめる場所として、人気が集中しました。

第10号  
アンケート結果

- 1.みんなが好きな  
刈谷の風景
- 2.刈谷の景観を  
良くするためには



第10号アンケート結果より

# 1.みんなが好きな刈谷の風景

## 公園の風景



### ミササガパーク

公園を選んだ人の理由の多くは、「心が和む」あるいは「安らぐ、癒される」ということでした。特に、ミササガパークや亀城公園、洲原公園は、「花が咲く春や、紅葉の美しい秋などの季節の変化が楽しめる場所である」という意見もあり、公園は街なかのオアシスとしての役割を担っているようです。

## 田園の風景



### 依佐美の鉄塔跡地周辺の田園

田園風景を選んだ人の多くが、依佐美の鉄塔跡地周辺や小垣江町周辺に広がる市南部の田園風景をあげていました。

その理由としては、「のどかな広々とした雰囲気」、「懐かしさ」、「自然を感じる」という意見でした。また、なかには「散歩やジョギングコース」として、田んぼのあぜ道等を利用している時に「心が癒される」という意見もありました。

### 表紙の風景（写真）

上段左から、平成小学校、亀城公園

中央、ミササガパーク

下段左から、椎の木屋敷跡、逢妻川緑地

## 公共施設のある風景



### 刈谷市郷土資料館

大きく育った木々の合間から見える歴史的な建物である郷土資料館と、その周囲のレンガ塀がかもし出している威厳と落ち着いた雰囲気が好きという意見がありました。

## 水辺の風景



### 洲原池（洲原公園）

市民の憩いの場所として利用されている洲原池は、公園の緑と池の水が心を癒してくれる空間として人気がありました。

## 通りの風景



### 万燈通り

万燈通りは、市を代表する「万燈祭」をイメージして整備された通りで、おしゃれな街灯や舗装が市民に親しまれています。

# 2.刈谷の景観を良くするためには

## 市民が行えること

景観形成を進めていく上で、市民の皆さんに行えることをお尋ねしました。

最も多かった意見は、「清掃活動」や「緑化」等、家の周りで行うことができるちょっとした取組みでした。中には、景観形成に関する協定の制定等、積極的な意見もありました。

### ●清掃活動

家のまわりを清掃する

### ●ゴミ出しの管理等

犬の糞やゴミを放置しない  
たばこのポイ捨てをしない

### ●緑化

道路に面して植木や花を植える  
町内で特色ある樹木を選び、各家庭で植樹する

### ●協定や規則、取り決め等の制定

広告看板のデザイン化等を行う  
美観推進路線を設定し景観形成に取組む  
建築協定等、まちづくりのルールをつくる

### ●各種運動等の推進

美化活動を推進する  
工場等の緑化や美化を呼びかける

### ●その他、意識改革等

路上駐車をしない  
道路、公園等の公共空間を住民で管理する

### ●その他の意見

田園風景の保全・自然と調和したまちづくり

電線類の地中化

市民の取組みへの支援

### ●市に行ってほしいこと

景観形成を進めていく上で、刈谷市に行ってほしいことをお尋ねしました。

「公共空間における緑化」や「公園・道路の整備」が最も多く、まちなかでの憩いの場や癒しの空間等、自然環境と調和したまちづくりが求められているようです。

### ●公共空間における緑化等

街路樹の充実、管理  
道路、河川堤防の草刈り



### ●公園や道路の整備

樹木の多い公園の整備  
自転車道・散歩道の整備  
歩道の広い道路づくり



### ●ゴミ処理

川の浄化（河川沿いのゴミ清掃）  
ゴミの不法投棄の抑制  
地域住民への清掃の意識づけ



### ●各種条例等の制定

街並み景観賞等の制定  
屋外広告物の規制、誘導  
景観形成（緑化等）に対しての助成



### ●その他

田園風景の保全・自然と調和したまちづくり  
電線類の地中化  
市民の取組みへの支援

### これは何だと思いますか？

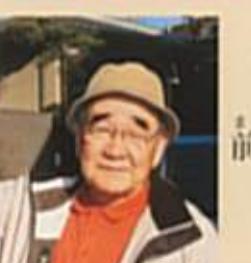
●「地域の人にどうやってやる気を持つてもらうか」だと思います。そのためには、地域の中で多くの人が目を向けてくれる取組みを継続的に行っていくことが必要だと思います。そして、少しでも目を向けてくれた人を活動の仲間にしていくことが必要です。

また、真剣に取り組むのではなく、「遊び」ながら取り組むことが大切だと思います。楽しく、長く続けていくことが風景づくりやまちづくりには必要だと思います。

●これから、どのような取組みを行っていこうと考えていますか？

●これまでの日本の庭は借景を基本としてきましたが、最近のガーデニングなどに見られるように、通りを歩く人に対して見せる庭である「貸景」になりつつあると思います。これからは、通りを歩く人が楽しめる地域づくりを行っていきたいと思います。

## こんなところが好き



前田幸洋さん  
(同町)

■アンケートの中で「自分の住む町をなんじゅもんじゅの里にしたい」と書かれていますが…。

●自分の住む地域を特色のある町にしたいと思い、2、3年前から、なんじゅもんじゅの木(ヒツヅバタゴ)を自分の庭に植えつつ、近所の人たちにも、その植木を配っています。現在、8件ほどのお宅に植えていただいており、5月の市原神社の祭りの時期には、雪が積もったような美しい白い花が、あちこちの庭先で咲いているのを見ることができます。

これからも、なんじゅもんじゅの木を通じて、地域の風景づくりに取り組んでいきたいと思います。

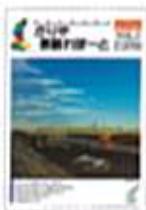


なんじゅもんじゅの木

# 第1号から10号を振り返って



創刊号  
刈谷の景観  
ことはじめ  
<地域公園界隈>



第2号  
橋のある風景



第3号  
街の風景



第4号  
工場地の風景



第5号  
住宅地の風景



第6号  
<実践編>  
住宅編  
その1



第7号  
<実践編>  
商業建築物編  
その1



第8号  
<実践編>  
住宅編  
その2



第9号  
<実践編>  
商業建築物編  
その2



第10号  
<実践編>  
住宅編  
その3

「かりや景観ればーと」は、創刊号から数えて今回が11号目に当たります。当初は市内の魅力的な場所として、公園や橋梁等の公共空間を紹介しましたが、第3号以降では、工場や住宅等のまちなみの景観を取り上げ、さらに第5号からは、「実践編」として景観形成の事例を数多く掲載しながら、実際の取組みを紹介してきました。

まちなみの景観を構成するものの中には、皆さんの住宅の外壁や屋根、庭の緑、塀等、道路から見える空間があり、この空間の良し悪しが、まちなみの景観を大きく左右しているといえます。

「実践編」では、この空間における景観形成の事例を多数紹介していますので、ぜひご覧ください。

## 『かりや景観ればーと』 を読んで…



かなだくみ  
金田久美さん  
(中手町)

■「かりや景観ればーと」をよくお読みいただいていることですが、掲載内容などについてどのように思われますか？

私は、街なかに掲げられている看板の色彩や形状等のデザインに大変興味があったので、以前、「かりや景観ればーと」に屋外広告物の特集があったときは、特に楽しんで読ませてもらいました。その他の号も写真が多く用いていて、大変見やすく興味が湧くような内容になっている点が良いと思います。しかし、写真による事例紹介を行う場合、対象物をクローズアップしきりぎりで、周囲のまちなみ中の調和という点が分かりづらくなっていることがあるので、そうしたことを注意して掲載すると、もっと分りやすくなるのではないか

でしょうか。

■これから「かりや景観ればーと」に期待することはありますか？また、自分でやってみたいと思う景観づくりはありますか？

●例えば、「こういう取組みを行えば、こうなる。」というような、具体的な取組み方法を「かりや景観ればーと」に示してもらえると、より一層興味を持って見ることができます。誰もが「こんな街並みになったらいいなあ」という理想の景色を持っていても、どうしたらよいのか分からぬと思うんですよ。

私がやってみたいと思う景観づくりは、季節に合った街の飾り付けです。ここ数年、クリスマスになると電飾などで飾り付ける住宅も見かけるようになりました。そういうにぎやかな飾り付けを地域ぐるみで行ったり、季節毎に決まった花を各家庭で育てたり、菜の花やコスモスなどの季節の草花を道端や河川沿いに植栽するなど、街なかで季節の移り変わりが感じられるような取組みをみんなで行ってみたいですね。

■最後に、景観づくりについて、市への要望はありますか？

●刈谷市のまちなみ景観には、統一感があり感じられません。細かな景観形成も大切ですが、市域全体を視野に入れた大きな視点からの景観づくりを進めてほしいと思います。

しかし、刈谷市域は広いため、地区毎で特色のある景観形成を進めていくことが必要なのではないでしょうか。

一方、細部の視点からは、便利かつ快速に使用できる公共施設の整備も景観づくりの一つだと思います。身近なところで言えば、日高公園をもっと特色のある公園として整備してほしいですね。広くて緑の多いよい公園だとは思うのですが、もう一つ魅力が足りないために、利用者が少ないような気がします。例えばハーブガーデンを作ったりして、見て歩いて楽しめるような場所になつたら良いと思います。また、何度も通りたくなるような緑が眩しい並木道がほしいですね。私は、他の市に行くと必ず通りたくなる並木道があります。刈谷にはそういう気持ちの良い通りがないですから、ぜひ作ってほしいです。



(社) 日高緑化保全協会

これからは、みなさんから頂きました、さまざまなご意見やご提案を参考にさせていただきながら、将来残していく景観や新しく作っていく景観など、積極的に景観形成に取り組んでいきたいと思います。

また皆さんも、「家の周りでの清掃」や「庭の緑化」等、簡単にできるところから景観形成に取り組んでいってほしいと思います。

なお、今年は景観形成に関するミニ講座を開く予定であり、現在、講義や実践などの内容を検討しています。参加募集等の詳細は広報等でお知らせしますので、ぜひご参加ください。